



うらちゃん

キラッと輝く希望の浦添

浦添市市制施行 40周年

ANNIVERSARY 2010.7.1



記念式典

- 日時：平成22年7月1日(木)
開場／午後1時 開始／午後1時30分
- 会場：浦添市てだこホール(大ホール)



浦 添 市



うらそえ織

うらそえ織は、平成18年度、ものづくりの観点から「てだこの都市(まち)ものづくりタウン計画」を内閣府から認定を受けて始まった、浦添の織物です。

浦添で生産された繭から糸を引き、植物を煮出し、染め、織りと全ての工程をひとりひとりの手作業で心をこめて行っています。

絹織物の特徴である光沢と軽さを活かしたウェアや、ショール、ネクタイなどが販売されている他、平成20年度からは、てだコレディの制服にも採用されています。今後、うらそえ織が地域の人に愛され、地域のブランドとして成長することが期待されます。

(写真は平成22年度てだコレディ制服用布地の製作風景です。)



式次第

「浦添の移り変わり」放映

- 1、開式の辞
浦添市副市長 吉村 清
- 2、市歌斉唱
浦添市文化協会 音楽部会
- 3、式辞
浦添市長 儀間 光男
- 4、挨拶
浦添市議会議長 下地 惠典
- 5、来賓祝辞
沖縄県知事 仲井眞 弘多
- 6、祝電披露
- 7、友好都市紹介
泉州市(中国 福建省)
蒲郡市(愛知県)
- 8、浦添市名誉市民顕彰
故 尚 裕
- 9、表彰
各部門代表者
- 10、受賞者代表謝辞
大城 永一郎
- 11、閉式の辞
浦添市教育委員会教育長 西原 廣美

市章



市章の説明

(無限に進展する平和郷)

浦添市を表徴している。無限に進展する意はウの字突出部をもって表わし、平和はウラソエの四文字を円形(円満即ち平和の意)に図案化したことをもって表している。

浦添市民憲章

(昭和五十七年十二月十一日制定)

わたくしたちは

古い歴史と新しい希望にみちた
てだこの都市・浦添の市民として
この憲章を定め誇りをもって
その実践につとめます

- 一、わたくしたちは
自然を愛し みどり豊かな
まちをつくります
- 一、わたくしたちは
きまりを守り 住みよい
まちをつくります
- 一、わたくしたちは
働く喜びをもち 活気にみちた
まちをつくります
- 一、わたくしたちは
平和を愛し 文化の香り高い
まちをつくります
- 一、わたくしたちは
心と体をきたえ 明るく健康な
まちをつくります

浦添市歌

作詞 西平 守功
作曲 城間 繁
編曲 寺岡 真三

- 一、浦添城址 天高く
見よ躍進の陽はのぼる
新生の意気はつらつと
ああこの希望 この息吹き
明るくのびる浦添市 浦添市
- 二、豊かな恵み 地にあふれ
見よ創造の花ひらく
平和の風もさわやかに
ああこの若さ この力
生気みなぎる浦添市 浦添市
- 三、歴史うけつぎ 人なごみ
見よ栄光の虹かおる
文化と自治はゆるぎなく
ああこの行手 この誇り
永久に栄える浦添市 浦添市

浦添市名誉市民第1号 故尚裕(しょうひろ)氏



功績

尚家第22代当主尚裕氏(故人)は、長年にわたり本市に所在する琉球王国の陵墓浦添ようどれを保存、管理してきました。

また、平成7年に浦添ようどれの土地3,629m²を本市に贈与し、国指定史跡浦添城跡の第1期復元整備事業を著しく促進させるとともに、本市が誇る浦添城跡の世界遺産登録に向け大きく前進させる等、本市の文化の発展と文化の都市づくりに卓越した功績を残し、市民はもとより県民からも深く敬愛されています。

市制施行40周年記念表彰被表彰者(86名・1団体)

功労表彰

【8名】

大城	永一郎
大城	実五郎
佐久川	昌一
棚原	宏
仲座	方康
宮城	英吉
宮城	重哲
与座	澄雄

善行表彰

【地域行政部門/8名】

我部	政義
金城	捷進
棚原	正吉
玉城	英吉
仲間	秀信
名嘉山	煌一
日置	光次
比嘉	清

【教育部門/1名】

新垣	和歌子
----	-----

【スポーツ部門/20名】

石川	晴美
内田	金盛
川畑	一男
金城	進
交野	桂子
城間	正人
城間	由康
知名	弘
仲程	邦博
本	文子

永比	山嘉	盛常	淳恒
日賀	嘉賀	幹良	恒男
平前	田原	良信	男吉
宮城	原城	健一	義一
宮城	城里	驍俊	
宮城	里平	正忠	一
宮銘	苅苅	章	

【文化部門/6名、1団体】

赤嶺	弘子
上原	靖弘
宇根	清子
玉鼓	千枝
星衆	若太
眞島	雅彦
	章次

【産業部門/5名】

我喜	屋宏
崎浜	秀康
知花	清勇
仲村	勉
西原	正幸

【社会福祉部門/23名】

新垣	照子
伊禮	正二
内間	真理子
大湾	美智子
翁長	一
親富	祖久
垣花	健子
金城	キヨ子
平良	玲子
津波	古重男

手登	根富	美子
当銘	政子	
友利	玉枝	
仲村	勉	
仲村	美佐子	
前田	幸子	
又吉	藤子	
松田	一夫	
馬渡	直子	
宮城	清真	
山城	キヨ子	
與那	政子	
与那	嶺良子	

【医療部門/8名】

東幸	子二
小渡	宏政
座霸	秀實
高宮	良聰
高良	聡子
当間	淳司
仲間	清太郎
長嶺	尚子

【国際交流部門/2名】

新垣	安二
高良	和子

【寄附部門/3名】

儀間	恒雄
座波	政福
仲間	由紀恵

【その他/2名】

金城	榮喜
蔡	雪泥

※敬称略および五十音順に掲載させていただきます。

挨拶



浦添市議会議長

下地 恵典

市制施行40周年を迎えるにあたり、浦添市議会を代表してご挨拶を申し上げます。

わが浦添市は、昭和45年7月1日、市に昇格し、「太陽とみどりにあふれた国際性豊かな文化都市」の実現に向けて着実な歩みを続けてまいりました。そして、平成20年には人口が11万人を突破し、県内有数の都市へと発展しております。

このことは、三次にわたる総合計画に基づく施策を積極的に展開し、区画整理事業、道路、下水道、公園等の都市基盤の整備を進めるとともに、教育文化及び健康福祉などに邁進した結果であります。

これもひとえに、市民の皆様方のご理解とご協力、そして国や県をはじめ関係機関の格別なご指導、ご支援の賜物であり、心から感謝申し上げます。

このように本市は着実な発展を遂げておりますが、国の経済状況が依然低迷を続ける中、地方公共団体においては財源の確保などが非常に難しい状況にあり、本市を取り巻く環境も年々厳しさが増しております。

本市議会におきましては、市制施行後、今日まで定例会160回、臨時会179回を開催し、時代の移り変わりの中で変化に即応した活動を実践してまいりましたが、今後におきましてもこれまで以上に市民生活の向上のため「議決機関」としての機能を発揮していく所存であります。

結びに、本市議会は市当局と連携し、市制施行40周年の節目を契機として更なる努力を傾注し、21世紀を持続的に発展する「ただこの都市・浦添」の実現に向けて取り組んでまいり所存であります。今後とも市民をはじめ、関係各位のご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

式辞



浦添市長

儀間 光男

7月1日をもちまして、浦添市は市制施行40周年を迎えます。

浦添が市に昇格した昭和45年、本市の人口は約4万4千人でございました。その後急速な都市化の進行により人口は右肩上がりでも上昇し、今日では11万人を超える都市へと成長しています。

この間、沖縄の本土復帰や地方分権の推進など、社会状況は大きく変遷してきましたが、これらの変化に適切に対応し、着実にまちづくりが推進されていますのも、郷土愛にあふれた市民の皆様方が、行政と一体となり、まちづくりに取り組んできたからに他なりません。

長年にわたり、本市の発展にご尽力されています市民各位並びに格別なご支援ご指導を賜っています国、県、関係各位に対し、心から感謝申し上げます。

さて、本市は「太陽とみどりにあふれた国際性ゆたかな文化都市」をまちづくりの最上位目標とし、これまでに浦添城跡整備事業、区画整理事業など、市民と共にさまざまな施策に取り組んでまいりました。

今年5月には、浦添市立前田ユブシが丘児童センターが開所し、全小学校区への児童センター設置が完了するなど、成熟都市へ向けまい進しているところであります。

40年目という節目の年を契機としまして、本市の更なる飛躍・発展を目指し、「地域力」をキーワードに今まで以上に諸施策に精力的に取り組んでまいりますので、引き続き皆様方の格別なご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民をはじめご臨席の皆様方のますますのご健勝ご多幸を心から祈念申し上げまして、式辞と致します。

浦添市のあゆみ

1970年(昭和45年)

- 7月 浦添市、市制施行(村から市へ)
初代市長に又吉盛一氏就任

1971年(昭和46年)

- 8月 牧港保育所完成
- 12月 浦城小学校開校

1972年(昭和47年)

- 4月 仲西幼稚園開園
- 8月 内間保育所完成
- 9月 神森中学校開校

1973年(昭和48年)

- 4月 牧港小学校開校
浦添市福祉事務所設置

1974年(昭和49年)

- 7月 市民会館完成
- 11月 市歌・市民音頭制定
- 12月 市木・市花木・市花制定

1975年(昭和50年)

- 4月 浦城幼稚園開園

1976年(昭和51年)

- 4月 牧港幼稚園開園
- 9月 当山小学校開校
市基本構想策定

1977年(昭和52年)

- 4月 当山幼稚園開園
- 9月 内間小学校開校
- 11月 水道部庁舎完成

1978年(昭和53年)

- 4月 内間幼稚園開園
- 11月 第1回浦添てだこまつり開催

1979年(昭和54年)

- 4月 中央公民館開館
老人福祉センター開所

1980年(昭和55年)

- 3月 港川小学校開校
港川幼稚園開園
- 6月 市人口7万人達成
- 12月 第4代市長に比嘉昇氏就任
(第4～7代市長)

1981年(昭和56年)

- 11月 愛知県蒲郡市と友好都市提携

1982年(昭和57年)

- 4月 宮城小学校開校
沢岬小学校開校
- 12月 市民憲章制定

1983年(昭和58年)

- 1月 市クリーンセンター完成
- 3月 宮城幼稚園開園

1984年(昭和59年)

- 2月 住居表示制開始
- 4月 港川中学校開校
- 6月 市社会福祉センター完成

1985年(昭和60年)

- 3月 市人口8万人目達成
- 4月 浦添警察署開署

沖縄国際センター開所

市立図書館開館

5月 若草児童センター開所

1986年(昭和61年)

7月 軍エビ養殖場完成

1987年(昭和62年)

4月 青少年センター開所

5月 市民体育館完成

1988年(昭和63年)

3月 公共施設管理公社創立

4月 前田小学校開校

前田幼稚園開園

9月 中国福建省泉州市と友好都市締結

11月 教育研究所開所

1989年(平成元年)

3月 印鑑登録オンライン開始

4月 内間児童センター開所

6月 市保健相談センター開所

8月 浦添城跡、国の史跡文化財指定

1990年(平成2年)

2月 浦添市美術館開館

11月 人口9万人目達成

1991年(平成3年)

4月 浦添市在宅介護支援センター開所

1992年(平成4年)

4月 浦西中学校開校

西原児童センター開所

5月 ごみ4分別収集開始

1993年(平成5年)

2月 第8代市長に宜保成幸氏就任

3月 消防庁舎完成

4月 福祉プラザオープン

8月 浦添市ハーモニーセンター完成

10月 浦添共同調理場完成

1994年(平成6年)

2月 第1回浦添市生涯学習まつり

1995年(平成7年)

1月 ゴみの有料化実施

1996年(平成8年)

3月 浦添市民球場完成

4月 経塚児童センター開所

1997年(平成9年)

1月 第9代市長に宮城健一氏就任

7月 市庁舎行政棟完成

1998年(平成10年)

1月 市人口10万人目達成

1999年(平成11年)

2月 市庁舎議会棟完成

4月 浦添市リサイクルプラザ

「ドリーム21」稼働開始

2000年(平成12年)

2月 ヤクルトスワローズキャンプイン

2001年(平成13年)

2月 第10代市長に
儀間光男氏就任(～現在)

2002年(平成14年)

1月 宮城ヶ原児童センター・保育所完成

3月 いなんせ斎苑供用開始

4月 メディカルインフォメーションセンター
開所

6月 排ガス高度処理・溶融施設完成

11月 浦添市美術館入場者100万人達成

2003年(平成15年)

1月 消防訓練塔完成

3月 港川共同調理場完成

4月 まちなと児童センター開所

12月 愛の声かけてだこの都市宣言

2004年(平成16年)

1月 浦添市ハンドボール王国都市宣言

天皇・皇后両陛下浦添市役所ご来訪

国立劇場おきなわ開場

4月 浦城っ子児童センター開所

5月 浦添市民相撲場完成

2005年(平成17年)

2月 市産業振興センター・結の街
供用開始

3月 玉城朝薫の墓、ようどれ修復完了
浦添グスク・ようどれ館開館

6月 市かりゆしセンター完成

2006年(平成18年)

3月 市地域包括センター設置

5月 市ファミリーサポートセンター開所
神森幼稚園新園舎、
森の子児童センター複合施設完成

6月 市障がい児放課後児童健全施設
「ひまわり学童」落成

海ぶどう養殖施設完成

7月 市地域職業相談室開所

10月 「絹織物織子育成事業」(うらそえ織)
開始

11月 養蚕事業開始

2007年(平成19年)

4月 市てだこホール(大ホール)開館

5月 うらそえぐすく児童センター開所

2008年(平成20年)

2月 「浦添市教育の日」制定

6月 市てだこホール(小ホール)開館

10月 てだこ市民大学開学

11月 市人口11万人目達成

子どものまちてだこ宣言

2009年(平成21年)

1月 那覇港浦添ふ頭地区公有水面埋立
事業着工

3月 沖縄都市モノレール延長浦添ルート
決定

4月 県内初の全国瞬時警報システム
「J-ALERT」運用開始

市立図書館が文部科学大臣表彰

2010年(平成22年)

1月 宮城っ子児童センター開所

消防緊急通信指令システム運用開始

5月 前田ユブシが丘児童センター開所

7月 市制施行40周年